

東村山稲门会ニュース第185号

平成24年8月4日発行 発行責任者:小亀 輝雄 編 集 者:中村 眞弓

042-391-0581

URL http://members3.jcom.home.ne.jp/toumonkai/



○ 平成24年9月 定例役員会

日 時: 平成24年9月8日(土) 14:00~16:30

場 所: 市民センター2F・第6会議室

17時からお誕生会を開催します。多くの皆さんとお誕生をお祝いしたいと思いますので、

会員の方の参加を是非お願い致します。

○ 9月、10月合同お誕生会(担当幹事 滝川桜子)

日 時: 9月8日(土)17:00~19:00 場 所: 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分

電話 042-395-5646

会 費: 3,000円

<u>9月、10月生まれの方は</u>、このお誕生会へご参加ください。お待ちしております。(2か月合同のお誕生会開催となりますため、<u>10月お誕生の方も</u>この9月8日にお誕生会の実施となりますのでお間違えのないようご注意ください。)

尚、誕生月ではないが誕生月の方をご一緒にお祝いしてくださる方のご参加も歓迎いたします。また誕 生月該当者の方で、下記されていない方は担当幹事までご連絡ください。

☆9月度お誕生の方々(敬称略 12名)

青山 稔、池田 孝、市川暢男、神保裕行、高橋英雄、滝来洋二、月森通夫、戸田志郎、姫野圭冶、 丸本聡明、室井秀嗣、劉 雲龍。

☆ 10月度お誕生の方々(敬称略11名)

安藤 清、出田邦博、五十嵐勝雄、上 幸雄、木原晴彦、久保栄二、小永井哲哉、滝来京子、中川俊郎、野田 直、町田和夫。

〇 新入会員

山下 進 さん 昭和29年文学部(誕生月 8月)

☆☆他稲門会関係☆☆

東大和稲門会・会長交代について

東大和稲門会では林恒男会長に代わり田原稔夫氏(S40・商学部)が就任しました。なお、林前会長は名誉顧問に就任しました。

日野稲門会事務局長交代について

日野稲門会では窪井勝典事務局長に代わり生川博氏(S41・政経学部)が就任しました。

多摩稲門会門会・会長交代のついて

多摩稲門会会長は佐藤達雄会長に代わり依田敬一氏(S40・商学部)が就任しました。佐藤達雄前会長は名誉会長に就任しました。

大学関連ニュース他第185号

☆☆大学関連ニュース☆☆

● 早慶サッカー定期戦4年ぶり勝利

第63回早慶サッカー定期戦が7月4日国立競技場で行われ、早稲田が2-0で勝ち4年 ぶりの勝利を飾った。当会幹事の長井さん(サッカー部OB)がとても嬉しそうだったのが 印象的でした。

● いざロンドンへ 現役・OB 9人が参加 (7月2日現在)

7月27日から始まっているロンドンオリンピックに日本代表として下記の学生・校友が参加しています。選手の皆さんに熱いエールを送りましょう。



現役学生

九鬼 巧 (スポーツ) 陸上 男子4×100mリレー

星 奈津美 (スポーツ) 競泳 女子200バタフライ

大村 朱澄 (スポーツ) カヌー・スプリント

デイーン元気 (スポーツ) 陸上 男子やり投げ

榊原 春奈 (スポーツ) ボート 女子シングルスカル

校 友

岩本亜希子(2001年 教育卒) ボート 女子軽量級ダブルスカル

原田龍之介(2008年 スポーツ卒) ヨット セーリング

藤井 拓郎(2008年 スポーツ卒)競泳 男子400mメドレー

江里口匡史(2011年 スポーツ卒)陸上 男子100m

● 2012年度 校友会トップアスリート奨学生(4年間校友会で授業料支給)

安藤祐太郎 (スキー) 吉永健太朗 (硬式野球) 神野慎之助 (スノーボード) 和田奈央子 (サッカー) 藤田慶和 (ラグビー)

● 第19回松本清張賞に史上最年少で受賞

文化構想学部3年生の阿部智里さんが松本清張賞を史上最年少で受賞。今後の活躍が大い に期待されます。阿部さんは前橋女子高出身。小学生の頃から物語を書き始め、将来作家に なると公言していたそうです。

☆☆多摩全生園に初の認可保育園☆☆

東村山市の国立ハンセン病療養所(多摩全生園)内に保育園が完成し、7月1日開園した。2009年施行のハンセン病問題基本法は、療養所の施設や土地を開放し、地域で利用できる規定を盛り込んだ。民間への土地の貸し出しも可能になり、全生園と東村山市が設置を進めてきた。近くの「花さき幼稚園」が移転し、園児124人が通うことになった。

全生園の入所者は250人で、平均年齢は82.7歳。7月1日の開園を祝う会で、佐川修自治会長(81)は「私たちは子供を持つことが許されなかったが、人生の残りの時間を子供たちの声を聞きながら過ごせる。今日から園の新しい1ページが始まる」と声を詰まらせながら挨拶した。

第185号お誕生会報告

7月・8月合同「お誕生会」報告



担当幹事 滝川桜子

7月、8月合同お誕生会は、7月7日(土)午後5時からいつもの「割烹丸藤」で、お誕生者11名と、お誕生者を祝う出席者25名で行われました。会は、ご都合が悪くご欠席だった小亀会長に代わって岡田副会長から、『織姫と牽牛の彦星が1年に一度逢瀬を楽しむといわれる、七夕の夕べにお祝いに駆けつけてくださった稲門会仲間と共にお誕生者の方々の「お誕生日」を心からお祝い申し上げます。今後のご活躍とご多幸をお祈りいたします。お誕生者への祝福の挨拶にかえサミュエル・ウルマンの詩「青春」をご紹介します』と祝福のご挨拶があり、ご用意なさった詩をしたためた色紙を手渡されました。その後、風間前副会長の乾杯の音頭で開会しました。その後しばしの歓談の後、お誕生者に会からのプレゼントが渡され、お誕生者各人から順にスピーチを頂きました。

7月のお誕生出席者は4名で、秋山 剛、紅松 喬、高鷲 近、富塚哲夫さん、8月は7名で、阿部 茂、佐 々木昌敏、高柳忠正、南湖修一、野中昭夫、福田昇七、山下邦康さんでした。今回の参加者の最年少は、東村山市役所で高齢者介護に携わっておいでの、平成18年人科卒の新入会員の秋山 剛さんでした。参加者の中から「実は、身内の者が、秋山さんのお世話になりいろいろ情報を頂くことができ本当に助かりました。あの節は、ありがとうございました」などとお礼を述べられ、秋山さんが、市役所で高齢者の為に一生懸命お仕事をなさっておいでの様子が伝えられたり、ご本人からも「皆様どうぞお気軽にお電話をください」などという心強いメッセージも語られました。最高齢者は、91歳の富塚哲夫さんで、70代にも見えるお元気なお姿でした。「実は、4月に思わぬサプライズがありまして、つい脚立を高くして植木を夢中で切っていて、脚立ごとバターンと倒れて・・・・、全身打撲でした・・・・・。また一時杖を使った時もあったんですが、なかなか杖も役立ちますよ。杖の先で、ひょいとパンツや靴下を下ろしたり、遠くのものを取ったりなどできます」などとユーモアも交えてお話しくださり、「どうやら2か月たって今日はここまで歩いてくることができました」と語られました。お声も大きく、はっきりとしっかりお話しなさる様に、お聞きしている一同、「それで・・・・・よくマー、骨折もなく。」「日頃よほど鍛えておいでなのかしら・・・・」「どんな健康管理をなさっておいですか?」などと、考えられない素晴らしいご回復状態に賞賛の言葉が出てきたり、お元気な生活状況への質問が飛び交う一幕もありました。

お誕生会も6年を経過し、参加者の参加スタイルも様々になってきたようです。毎年のお誕生会のご出席を楽しみにしてくださる方、時間が出来きて参加できるようになったので、新会員になり自己紹介のつもりで、また世の中のことをちょっと同窓の仲間に呟いてみたくなった、同窓の仲間故、学生時代をふと思い出してちょっと一言のつもりが、ついつい5分にも及んでしまって、また情報提供やご自分のご経験から一言などと、その人なりに個性豊かなお話がなされ、2時間が楽しくたちまちのうちに過ぎてしまいました。いつもの写真撮影を担当してくださる赤荻さんが、ご都合がつかずご欠席だったので、「デジカメでの簡単な撮影の後、恒例の井垣さんのリードによる東村山稲門会の歌と校歌を声高らかに斉唱して、當摩彰子副会長の心配りのある挨拶で締めくくられ、お誕生会は閉会しました。

今回も當摩彰子副会長から弁天のさわやかでフルーティな清酒2本を、また山下元会長が、この3月にご 友人のお勧めでご出版なさった * 高齢者の通信簿のご著書が、好評で、今回増刷となり、お手元にも届いたということで、お誕生者各人にプレゼントとしてくださいました。

「有意な人生」をどう送るか *高齢者の通信簿 山下邦康著 ウチヤマ出版 ¥1400



「子育てするなら東村山」の実現をめざして

東村山市子ども家庭部長 小林 俊治 (S53年 社会)

東村山市では平成23年度~32年度の10年間を計画期間とする「第4次東村山市総合計画」に基づき、将来都市像『人と人 人とみどりが響きあい 笑顔あふれる 東村山』の実現に向け、各種の施策を展開しています。

子ども家庭部では、この計画の基本目標 1 みんなで支え助け合う、健やかにいきいきと暮らせるまちの施策の大綱 1 《安心して子育てができる環境を整備する》を部の目標として、未来の東村山の担い手である子どもたちが健やかに成長していけるように、子育て環境を整備するとともに、子どもたちを安心して産み育て、子育てすることに幸せを感じることができるように、子育て家庭への支援を充実して「子育てするなら東村山」の実現に日々努力を重ねています。

代表的な業務としては、保育園に入れないいわゆる「待機児」が4月1日現在195人を数え不名誉な市の現状に対し、新設の認可保育所整備や既存保育所の分園設置等各種の施策によってその解消に努めています。また、保育園に通う子どもたちだけでなく、幼稚園児の保護者への入園料・保育料補助を行うとともに、自宅で子育てを行う親子への支援として子育て広場(子育てをしている人や、これから子育てをする人たちが集まり、子管として子育で広場同士が交流・情報交換・軽微な相談ができる場所)を市内4か所に設置し、広場事業に加え、各種の講座、相談、子育でカル等の活動支援を行う、子育で経行の支援センター「通称:ころころの森」を野口町の旧保健所の建物を整備し、子育で支援の拠点としています。加えて0歳~18歳までを対象とする児童館事業も市内5か所に、小学校低学年の放課後対策として児童クラブを25か所設置運営しています。

さらに、母子手帳の交付、生後4カ月未満の全乳児家庭を保健師等が訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」をはじめ、妊婦・母子を対象とした各種検診や予防接種等、妊娠から出産を含めた母子保健事業を展開しています。併せて育児相談や児童虐待に対応する子ども家庭支援センターを設置し、関係機関と連携を取りながら、子どもや家庭が重篤な状況にならないよう対策を講じています。同時に児童手当やひとり親家庭への給付事業による支援等も行っています。

これら既存事業の展開や状況に合った新たな業務を行うことにより「子育てするなら東村山」といわれるよう、嘱託職員等を含め300人を超える子ども家庭部職員一丸となって努力を重ねてまいります。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加 できます。

俳甸同好会 (稱酔会)

世話人 井 垣 和 太

第63回「稲酔」俳句会は8月25日(土)午後2時から「丸藤」で開催 します。 兼題は「夏の酒」一切です。



兼題は「夏の酒」一切です。 ビール、冷酒等はすぐ頭に浮かんできますが、梅酒、甘酒、焼酎なども俳句の歳時記上では夏の季語として分類されています。暑気対策に重用されてきたからでしょうか。現在は一年中呑んでいる訳ですが、どのように夏場の景を詠み込むかが勝負になるかと思います。

ビールー気に呑みし全身舌となる 山河 冷酒やつくねんとして酔ひにけり 友二 大き手が金を離して焼酎呑む 堯

(稲雀 記)

第185号 同好会だより

ウォーキングの会

世話人高橋正夫



第32回ウォーキング記 (7月22日)

連日、猛暑日が続いたあとのひんやりとした涼しい一日に恵まれ、元加治駅からスタートし、駅近くの円照寺で満開の蓮の花を観賞してから入間川の川沿いの遊歩道をたどりました。各種のグランドがあって、日曜だったので多くの試合が行われていました。川沿いの道から離れたあと、坂を登って小高い丘にある美杉台公園で小休憩、その後飯能駅の近くで中国人のやっている店で昼食を取りました。そこで井手さん一家と別れた後、曹洞宗の名刹である能仁寺を訪れましたがこの近辺には珍しいほどの広大なお寺でした。内部の立派な庭園などを見学してから飯能駅に戻りました。

参加者:阿部・大内・井手夫妻・同令嬢・高橋・滝来・土橋・豊田・町田・吉澤・山本(敬称略)

(高橋 記)

囲碁同好会

世話人 福田 晃高鷲 近



●8月の「例会」を下記の要領で行います。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 …… 平成24年8月18日(土)、午後1時開始

場 所 …… 市民センター別館 第6会議室

○隔月に開催している「例会」では、初心者と高段者との対戦も日常的に行われています。たとえば、6級と七段との対局では、手合い割りは9子局で、このほか15目のコミを白番から黒番へ差し上げるというルールを採用しています。これでもいい勝負になります。

碁会所などでは、ここまで棋力差のある対局は珍しいのですが、我が同好会では、楽しく囲碁を打つことを目的としていますので、このような対局を行っています。皆様のご参加をお待ちしております。

テニス同好会

世話人 田島 隆夫



7月の例会は、7月15日(日)、9時~11時 久米川コート3番にて行われた。

ここは当日晴れても、前夜に雨が降ると水溜りが出来て使えないと言う利用 者泣かせのコートであるが、漸く天候に恵まれて実施することができた。

9名の参加者があり、いつものように、軽い練習の後ダブルスの試合をしたが、日差しが強いので、1試合終わるとどっと汗が出るという状態であった。

熱中症が心配されたが、滝来さんの果物の差入れなどもあり、無事に暑さを 乗り越えることができた。

最後に合宿の打合せをし散会した。

参加者(敬称略):市川(彰)夫妻、小菅、淹来(京)、野田(直)夫妻、野村(茂)、福田(昇)、田島

カラオケ同好会

世話人 内藤 愼



7月例会は7月7日開催。天気は不安定でしたが井垣、井手、高鷲の各氏が参加、それに初参加で小管夫妻と滝来夫人の7名が参加。ご婦人の参加は久し振りで正規のメンバーの皆様も元気に歌われ愉しい2時間でした。メンバー以外の方が入り曲目が増え新鮮で雰囲気も変わり、明るく愉しく、是非遠慮なしに御参加願います。是から暑さが本格的に参ります。大声で歌い暑さに負けないで前進致しましょう。気軽に御参加下さい。御待ち致します。

〈今後の予定〉

8月は納涼会と重なりますのでお休みです。

9月 8日 (土) 19:10 カラオケランド ズー

10月6日(十) " "

同好会だより・投稿

パソヨン同好会

世話人 小菅 宏 福田昇七



7月7日(土) $10:00\sim12:00$ パソコン同好会が(公益社団法人)東村山市シルバー人材センターの会議室で開催されました。8月4日(土)からの勉強会「ワード基礎」のオリエンテーションとして、講師(6名)・受講者(17名)の顔合わせ、クラス分け、「ワード基礎」全6回の概略の内容説明等が行われました。ほぼ全員が参加して、活発な質疑が行われ、次回以降に期待を持ちました。約1時間で勉強会の説明は終了し、相談のある方のみ残っていただき解散。引き続き行われた相談会の主な相談内容はワードのインデント関連、新しくパソコンを購入する際のアドバイス等でした。

「ワード基礎」の以降の予定:ニーズにより「ワード応用」「エクセル基礎」や「インターネットを楽しむ」、「メールの使い方」などを計画します。

相談会は月の後半の勉強会の後 $12:00 \sim 13:00$ に行われます。パソコンでお困りの方お待ちしております。

(小菅 記)



「大局観」について考える

鈴木 国夫(S35年 法)

私が囲碁を覚えたのは早大在学中ですから囲碁歴は50年以上になります。

その割に一向に強くなりませんが、囲碁は趣味としてだけではなく、自分の生活の一部となり、 考え方の原点となっているように思います。

囲碁は「場所の取り合い」を競うゲームですが、囲碁で勝利を収めるためには、局所的に勝利を 得るだけでは駄目で、常に盤上全体を見る「大局観」が要求されます。全体をどのように見るかと いう基本的構想です。

ところが、かなり囲碁の強い人でもこの大局観を対戦中に常に意識することは困難です。勝負に勝とうと、さまざまな知識や戦術(手筋)を駆使するため、その場面、その場面の目先の利害得失に夢中になって、自分の打とうとしている一手が、全体とどのような繋がりを持っているかを考えることが出来なくなってしまうのです。このため局所で多少の利益を得ても囲碁そのものに敗れるということは良くあることです。

そしてこの「大局観」は個人の生活や社会、国家、世界の政治・経済・外交等の至るところで要求されます。

政治について言えば、個々の政策対応にとどまらず、基本的構想としての国家の「あるべきかたち」と「進むべき筋道」が常に問われることになります。

最近の政治不信は、政治家が局所にとらわれ、「大局観」を示しえないところにあります。政治家や官僚が利害のみの「局地的争い」に終始すれば、官民挙げて愚民政治に堕するのも当然ではないでしょうか。

たとえば、衆参のねじれをポピュリズムの弊害と評する人もいますが、任期の4年間はおろか1、2年間すら国民の負託にこたえ得ない不甲斐なさと不勉強を、先ず政治家は恥なければいけないと思います。

戦後の目本において「国のかたち」は民主政治であり、「進むべき筋道」は国民の総意を正しく具現することによって示されます。国家の根幹にかかわる問題を国民の審判を待たずに決めてしまう最近の政治のありようは如何なものでしょうか。

国家の大局観は、その国の歴史的背景や経済・文化の発展の度合いによって大きな差異が生じるように思います。日本人の平均的教養の高さと、礼節を重んじる気風(おもいやりと感謝の精神)は、必ずや世界に率先して民主政治が抱える欠陥(数と力の論理や利己主義)を克服できるものと信じております。

早稲田大学は、創立者の大隈候を始め、中野正剛や石橋湛山のような大局観に優れた人物を多く輩出しております。諸先輩にならって、それぞれの立場で大局観を涵養し、少しでもよりよい社会を次世代にバトンタッチしたいものです。

第185号 投稿



トルコの旅に寄せて

淹来 京子(S41年 教育)

元気なうちに、夫が駐在し共に4年間を過ごした懐かしいシリアを訪ねたいと思っていたが、反政府デモが起きた昨年3月以降、政府側と反体制勢力による戦闘状態が続き、それも叶わなくなってしまった。隣接するヨルダン・トルコなどに逃れる難民が急増しているという情報に心痛めていたが、少しでも近いトルコまで行ってみたいという思いに駆られ出かけた旅だった。

トルコ航空で12時間。初めて会った現地ガイドの博識の高さにまずビックリ!旅を共にする中で、彼の自国を誇りに思い愛する心に何度も触れ、それに引き替え自分はと恥ずかしくなる。

彼の口から「なぜトルコの国民が親日的なのか」が語られた。1890 年、オスマン皇帝が日本に派遣した一行を乗せたエルトゥールル号が台風に遭遇し、和歌山県串本町沖で遭難した。地元の人々がトルコ人を助け、日本政府は彼らをトルコまで送り届けた。その時の恩義をトルコ人は決して忘れず、それから約 100 年後のイラン・イラク戦争の際、イラン上空が危険で、イラン在住の日本人救出に向かえなかった時、トルコ航空機が危険を顧みず飛んで、日本人を優先に救出してくれたのだそうだ。こんな話から始まった旅は一般的なコース~イスタンブル・トロイ・ベルガマ・エフェソス・パムッカレ・コンヤ・カッパドキヤ・イスタンブルを巡る。

古代ローマ遺跡のエフェソスのスケールの壮大さ・華麗さには驚かされる。24000 人も収容できる野外劇場の下から観客席を見上げながら、古の繁栄した都市で繰り広げられた劇や音楽はどんなだったのだろうと思いやる。

「綿の城」と呼ばれるパムッカレの石灰棚。丘陵を流れ下る石灰を含んだ温泉水が、長い年月をかけて白い城を作り上げたそうな。ホテルの黄金の蛇口からも熱い温泉が噴き出し、しばし旅の疲れを癒してくれ、気持ち良い眠りについたと思ったとたん、まだ薄暗い早朝、近くのモスクから流れてくるコーランの声に眠りを妨げられる。イスラム教では1日5回の祈りの時間があって、シリアでもクリーニング屋のおじさんは祈りの時間になると店先に小さなマットを広げ、メッカに向かって一心不乱に祈り始め、客の我々はひたすら終わるまでじっと待つだけだった。

車窓から小さな町を通過する時、外のカフェでは、老人たちが水煙草を吸ったり、チャイを飲んだり、のんびりと過ごす姿が目につく。女性たちは、石作りの涼しい家の中でこれまた、にぎやかに集い、はちみつをたっぷり浸み込ませた甘いお菓子を食べながら、過ごしているのだろう。20代まではスリムな娘さんもだんだんと豊満な体になり、やがてはお相撲取りのようになり自分の体を自分で動かすのが大儀になるのが目に見えるようだ。最も、シリアでも太った奥さんを持つ男性は甲斐性のある旦那さんとか?さしずめ痩せた私を妻とした夫は、現地のスタッフから甲斐性のないと思われていたのだろうか?(可愛そうに)

カッパドキアの奇岩群。エルジエス・ハッサンなどの火山が火山灰を堆積させ、そこに流れ込む雨水や風雪の浸蝕がこの景観を作り上げた。早朝、気球に乗っての眺めには思わず息をのむ。

多数の洞窟は今も住居・ホテル・レストランなどとして使用されている。迷路のように広がる地下都市にはキリスト教迫害から逃れた人々が息を潜めて生活していたことだろう。

イスタンブルは30年前にシリアから正月休みを利用して訪れた。寒い冬の季節、天気も良くなく、当時、灯火管制とかで町は薄暗くといった印象。ところが今回は紺碧の空と海、ガラタ橋の上は交通渋滞の車で溢れ、地方からの人々、観光客で町は活気に満ち、あまりの変容に驚く。ただ、ブルーモスク・トプカプ宮殿・アヤソフィア聖堂は変わることなく優雅で威厳ある姿を誇って迎えてくれた。ボスポラス海峡のクルーズからは新市街に林立する高層のビルが目に。そして今、海底には日本のハイテクを駆使し大成建設が掘ったトンネルが完成し、間もなく鉄道が開通するとの事。

今回の旅の途中で、トルコを常にシリアと比較しながら見ている自分に気が付いた。「シリアもそうだった。」「シリアでは違った。」と・・・。こんなに成長し発展したトルコを見ることは嬉しいが、今、内戦状態にあるシリアにも早く平穏な生活が戻りますようにと願わずにはいられない。

俳壇・編集局だより 第185号

同好会等 短期予定表											
同好会•行事	8月					9月					世話人
	旦	曜	時間	場所	備考	目	曜	時間	場所	備考	(問合せ先)
ウォーキングの会	ļ	_	_	Ī		23	日	*	*		阿部
郷土史の会	_	_	_	<u> </u>		*	*	*	*		江藤
テニス同好会	12	日	9:00~11:00	久米川コート3		2	日	13:00~15:00	久米川コート3		田島
	22	水	11:00~13:00	久米川コート4	予備日	17	祝	13:00~15:00	久米川コート3	予備日	
囲碁同好会	18	土	13:00~	市民センター別館		_	_	_	_		高鷲
カラオケ同好会	_	_	_	<u> </u>		8	土	19:10~	カラオケランドズー		内藤
園芸の会	24	金	14:30~	スポーツセンター		_	_	_	_		當摩
麻雀同好会	_	_	_	<u> </u>		23	日	13:00~	イトーヨーカドー隣サロン園		小野
音楽同好会	_	_	_	_		_	_	_	_		高橋文
俳句同好会	25	土	14:00~	「丸藤」 2階		_	_	_	_		井垣
ゴルフ同好会	ļ	_	_	_		13	木	7:45~	西武園ゴルフ場		石川
早稲田スポーツ応援の会	_	_	_	-		_	_	_	_		大内
パソコン同好会	4	土.	10:00~12:00	シルバー人材センター		8	土	10:00~12:00	シルバー人材センター		小菅
	18	土:	10:00~13:00	シルバー人材センター		22	士:	10:00~13:00	シルバー人材センター		
雑学講座	J	_	_	_			J	_	_		當間
一 : 対象月に 開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問合せ下さい。											

編集局だより



〇今年2月に成田山新勝寺にお参りに行き6月には高幡不動尊にも行ってきました。成田山と高幡不動尊は関東三大不動の一つと言われ、これまで何度も行ったこともありますが、あと1カ寺は加須市の總願寺、伊勢原市の大山寺、飯能市の高山不動尊と諸説があるようです。いずれの寺院も今まで一度も行ったことがないので、こうなると三大不動すべてにお参りしたくなります。どうせならとご開帳日を選んで大山不動尊に行ってきました。お参りできてすごく満足したのは不動明王のお姿もさることながら、数の持つ威力もあるかもしれません。

○次号の原稿締め切りは8月24日(金)です。よろしくお願いいたします。(中村)

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

排 壇

八月の冷ややかな谷握り飯 一内 藤 情報寒の季節外れて 「内 藤 情をない。」 夜に廃れ昭和の会解きし腕また組み 道端の籠の空缶昼寝中熱帯夜阪神巨人死語と おこの 炎昼のたき火が浜を淋しくす炎昼やすぐ組みあがる喪の飾 梅雨明けに子らと行きしは逗子 東雷 梅雨寒の季節外れのホ―ホケキョ 夏草や刈っても刈ってもまた伸びる 工手掻きて大蛇の倒け水を受けて神 の間り 楽い 者という日の続きいて梅雨明 **ボ師暑気振り払え祭の花に埋もれる** 不のが へ町 の のし のの 山 お揚げる 日の巡り来る天の小 魚 梅雲 をかすかに花菖蒲 衣の娘らの肌まぶし青田に文様描き行く 雨居 晴に の金魚売りの声組みなほし出水!! 北の如く梅田の野は れ幽 で無ふ蝶| る空き家裏 の飾り 雨出 沤 瑞 Ш Ξ 北 糸 稲 雄 平 穂 雀 郎 湖 窓 行 哉 生